



当社主力製品（フルーツ製品）

- 本社所在地：福岡県春日市
- 事業概要：青果物の卸売・小売・通販等
- 常時使用する従業員：220名（2025年3月時点）
- 現在の売上高：56億円（2025年3月期）
- 法人番号：2290001041525
- Web：https://nangoku-f.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中尾 厚志

フルーツのチカラで食卓に笑顔を届ける

昭和5年創業・昭和40年設立の南国フルーツは百貨店での小売、フルーツパーラーの展開、卸売事業では市場や輸入商社との取組でフルーツ加工場の新設、バナナの追熟、フルーツの熟度管理において新鮮さ、食べ頃を提供することを生業としています。近年の外部環境の変化や顧客ニーズの多様化に対応しさらなる成長を実現するため、加工施設のDX化を含む設備投資を進め、生産性向上と品質管理の高度化を図り、流通事業者との連携し地域産品を活用した商品やサービスの価値創出を行います。あわせて人材の育成を図り、地域社会への貢献を通じて、顧客により一層必要とされる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存事業のDX化、高品質化、新工場を立ち上げ、果物の総合流通業として商品ラインナップの拡大と体制を構築し、2030年に売上高100億円の達成を目指す。



課題

属人化した既存事業の生産性・付加価値向上を目的としたDX化と、新工場立ち上げに伴う数億円規模の設備投資を進める計画であるが、投資先行による短期的な資金繰りと早期採算確保が課題である。量販店等の要求水準に対応した高度な衛生管理体制の構築と、新工場における人材採用および技術育成体制の整備が、事業拡大に向けた課題である。既存取引先企業の深耕と販路開拓の体制の構築。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①生産性向上と付加価値の向上のために**
現在ベテラン社員によって属人化している加工技術をDX化しフルーツの熟成加工日数の短縮、生産数量を増大する。また、非破壊光センサーにて追熟度を安定させ品質向上も図る。
- ②顧客ニーズへの対応のために**
消費行動の変容や人手不足等を背景に、施設や量販店ニーズに対応した商品・サービスを展開するため新工場を立上げる。
- ③営業力の強化による取引先の深耕と開拓活動**
顧客ニーズにより取り組んだ①②の手段にて得られる付加価値を積極的に量販店のみならず当社ECサイト等で販路を拡充する。

実施体制

- ①生産性向上と付加価値の向上のために**
加工技術の自動化と遠隔監視、非破壊センサーの導入により、属人化していた作業・判別工程を標準化し、現行体制のままリードタイム短縮と生産量増加、作業効率向上を実現する。
- ②顧客ニーズへの対応のために**
作業標準化、衛生管理、人材育成が事業を左右するため、取締役部長が責任者となり実行していく。
- ③営業力の強化による取引先の深耕と販路開拓**
事業拡大フェーズに対応するため、代表者をトップとした体制を取り意思決定の強化と迅速に対応できる営業組織を構築する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです